

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 4 月 6 日作成)

委員会名	地震荷重比較検討小委員会	主 査 名：石山 祐二
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (荷重運営委員会)	委員長名：西川 孝夫 主 査 名：石山 祐二
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	荷重指針の改定において、地震荷重の部分の本文、解説の部分の執筆、地震荷重算定例の作成などを行う。さらに、旧指針、建築基準法、その他の規基準で規定される地震荷重と本指針のものを比較検討し、それらの大きさの位置づけを明確にする。	
委員構成 (委員名(所属))	主査・石山祐二(北大) 幹事・井上超(間組) 高田毅士(東大) 委員・石井透(清水建設) 石田寛(鹿島建設) 曾田五月也(早大) 田村良一(大成建設) 藤堂正喜(戸田建設) 中村博一(フォーラムエイト) 福島誠一郎(東電設計) 松村和雄(鹿児島大)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2003 年度予算	240,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	6月4日(8名) 6月26日(7名) 8月5日(9名) 9月16日(9名) 10月10日(8名) 11月6日(6名) 12月1日(7名) 1月23日(7名)
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <p>本小委員会は2003年度は、主に現在改定中の「建築物荷重指針」の7章地震荷重について、その本文・解説・付の原稿を作成した。</p> <p>なお、「建築物荷重指針」改定版(2004年度版)は近々完成される予定で、全国での支部共通講習会が2004年9月末から10月初旬に予定されている。</p>
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	<p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <p>「建築物荷重指針」の7章地震荷重については、本文・解説・付の原稿をほぼ目標通りに作成した。他の各種基規準との比較については十分検討できなかったもので、2004年度で行う予定である。</p>
その他評価すべき事項	